

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



中部運輸局

平成30年12月26日 記者懇談会発表

**Mission1st**  
～事故削減に向け、一つずつ着実に取り組む～

## 連絡先

国土交通省中部運輸局自動車技術安全部

保安・環境課 柴田、野瀬

TEL 052-952-8044

国土交通省中部運輸局自動車交通部

自動車監査官 岡田、松野

TEL 052-952-8038

**「第11回中部ブロック事業用自動車安全対策会議」を開催しました**

中部運輸局では、昨年6月に策定された「事業用自動車総合安全プラン2020」において定められた事業用自動車の交通事故削減目標の達成に向け、さらなる事故防止を図ることを目的として、12月5日（水）、中部管内各県のバス協会、タクシー協会、トラック協会、自動車整備振興会及び自動車事故対策機構等の関係団体とともに、当該会議を開催いたしました。

この会議において、昨年12月の前回会議で合意を得た「事業用自動車総合安全プラン2020中部ブロック取組計画」に基づく「Mission1st（ミッションファースト）運動」をはじめとした各種の取組結果をレビューするとともに、当該運動の第1段階「行政から事業者に向けた情報発信」として、安全プラン2020の重点施策や事故防止に関する理解を深めるための周知活動を引き続き実施していくこと、また、2019年1月から開始する第2段階「輸送の安全確保に関する優れた取組みの発掘」として、事業者から輸送の安全確保に関する取組手法を募り、その効果等を調査していくことなどについて議論しました。（概要について、「別紙」をご覧ください。）

当該会議の資料については、中部運輸局のホームページをご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/chubu/gian/mission1st.html>

## 第11回 中部ブロック事業用自動車安全対策会議(概要版)

中部ブロックの取組結果概要【バス・タクシー・トラック】  
Mission 1st運動の取組結果概要と第2段階の取組計画

# 中部ブロックの取組結果概要【バス・タクシー・トラック】

## 【バス】車内事故防止

### バス車内事故発生件数の推移

長期的には減少傾向。H28年の合計件数がH27年件数から19件（33%）減少し、H29年は横ばい

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
愛知	47	41	32	32	47	33	36	39	17	22
静岡	14	11	9	14	12	11	10	13	16	14
岐阜	17	13	13	16	12	5	2	5	4	1
三重	1	2	4	0	1	2	2	0	1	1
福井	2	0	1	1	1	0	1	0	0	0
合計	81	67	59	63	73	51	51	57	38	38

### 中部ブロックで実施した施策

- ・車内事故防止キャンペーンの実施（7月）
- ・「ゆとり乗降」の啓発並びに「ゆとり運転」の励行と点呼時の徹底
- ・キャンペーンの取組を自治体へ広報掲載依頼
- ・車内事故防止啓発ポスターの配布
- ・運転者の心理面を中心とした講習会の実施
- ・車内事故防止教室の開催

### 今後も事故件数削減を継続していくには

- ・利用者・一般ドライバー・バス運転者の事故防止意識の向上

等

## 【タクシー】出会い頭事故防止

### タクシー出会い頭事故件数の推移

全体的に減少傾向。H28年の合計件数がH27年件数から43件（15%）減少し、H29年は1件減少

	H25	H26	H27	H28	H29
愛知	193	178	156	125	149
静岡	113	104	108	85	84
岐阜	9	8	15	9	7
三重	16	15	7	18	4
福井	7	6	5	11	3
計	338	312	291	248	247

### 中部ブロックで実施した施策

- ・2段階ブレーキの実施や早めのライトオンの推進
- ・運転者自身のドライブレコーダーの映像を活用した教育実施の推進
- ・事故防止委員会や機関誌等による周知徹底

等

### 今後も事故件数削減を継続していくには

- ・一時停止の徹底や2段階ブレーキの習慣づけ
- ・ライド&ライトオンによる自車の存在アピール
- ・ドライブレコーダーを活用した、適切な基本動作履行の確認

等

## 【トラック】死亡事故件数削減

車両台数1万台当たり死亡事故件数「1.5」件以下へ

### 事業用トラックが第1当事者となる保有台数1万台当たりの死亡事故件数の推移

元々件数の少ない県ほど年毎の変動幅が大きい、長期的には全体的に減少傾向

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
愛知	2.8	1.7	1.8	2.9	0.9	2.7	1.8	1.5	1.1	1.1
静岡	3.5	2.7	3.0	3.4	3.6	2.8	2.4	2.3	1.6	1.4
岐阜	2.6	2.7	2.3	2.9	1.7	2.1	1.7	2.5	1.7	0.8
三重	5.8	1.2	1.2	2.6	2.2	1.1	3.3	1.7	2.6	1.4
福井	3.2	2.2	5.6	4.0	2.9	3.0	2.9	1.1	0.9	1.9
中部	3.3	2.0	2.2	3.0	1.9	2.5	2.2	1.8	1.4	1.2

### 中部ブロックで実施した施策

- ・各種セミナー開催や研修センター活用による教育充実
- ・衝突被害軽減ブレーキ等への導入助成
- ・ながらスマホなど危険運転撲滅宣言運動の展開
- ・広報媒体（HP、メルマガ、機関紙）を活用した周知
- ・トラックドライバー安全運転コンクールの実施や「安全宣言事業所」の募集

### 今後も事故件数削減を継続していくには

- ・追突事故防止セミナー等の継続実施
- ・衝突被害軽減ブレーキ搭載車の普及促進等、ハード面を中心とした対策
- ・表彰者制度による運転者の意識高揚

等

注) (公財)交通事故総合分析センター(イタルダ)及び中部運輸局資料より作成

## 【全業態】飲酒運転撲滅

### 飲酒運転件数の推移

トラックは例年未達成。バス・タクシーはしばらく達成していたが、近年連続して発生。

①バス	年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30【速報値】
飲酒運転(件)		1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
②タクシー	年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30【速報値】
飲酒運転(件)		0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
③トラック	年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30【速報値】
飲酒運転(件)		8	4	3	6	8	4	5	4	13	7	5

### 中部ブロックで実施した施策

- ・「飲酒運転防止対策マニュアル」や講習会等を活用した飲酒運転根絶の指導
- ・飲酒運転で逮捕された運転者がアルコール依存症かどうか確認徹底
- ・トラックセーフティラーにおける意識の高揚
- ・適正化事業巡回指導時に「飲酒運転防止宣誓書」の提出を啓発

等

### 今後も事故件数削減を継続していくには

- ・継続した周知徹底
- ・運転者自身による意識づけ、点呼等を通じた指導（運転者任せにしない）
- ・運転者を一人にしない（要注意運転者への対応）昼食ときに中間連絡する

等

注) 中部運輸局調査結果(事故報告書提出状況及び事業者からの速報等)より作成

## 【事故防止講話】

### 中部ブロックで実施した施策

- ・3月ごとにメインテーマを選定し、事業者団体が主催する会合等に出向いて事故防止講話を実施

#### メインテーマ：

- 点呼のおさらい（平成30年4月～6月）  
：13回実施
- 運転者適性診断（平成30年7月～9月）  
：14回実施
- 運転者の健康管理（平成30年10月～12月）  
：12回実施予定

### 今後に向け改善・継続していくには

- ・事業者が必要とする講話テーマの選定、資料の作成（適切適宜なテーマの選定、重要なテーマは繰り返し実施）
- ・会合等の時間枠の有効活用（事業者や事業者団体が活用できる講話が必要）

## 【輸送の安全に関する情報発信】

### 中部ブロックで実施した施策

- ・事故防止のための各種セミナー等を開催  
「岐阜県自動車運送事業者健康管理支援セミナー」  
（H30.3.19）  
「タクシーの健康起因防止セミナー」  
（H30.11.5 静岡県タクシー協会共催）  
中部運輸局自動車事故防止セミナー  
（H31.1.24開催予定）  
貸切バス運転者講習会（計4回実施、289名受講）
- ・中部ブロック独自の通達を发出
- ・運輸局ホームページによる情報発信  
事業用自動車総合安全プラン2020  
Mission1st運動

### 今後に向け改善・継続していくには

- ・各種セミナーの実施
- ・最新の事故等に関する情報の発信
- ・検索しやすいホームページの充実

## 【健康管理支援事業】

### 中部ブロックで実施した施策

- 健康起因事故の未然防止につなげる周知活動を中心とした取組の推進  
・管内全県の運輸支局・協会けんぽに事業者団体（バス、タクシー、トラック各協会）も加えた三者間で協定締結（愛知県は三者+トラック健保）協働を明文化（H29年度、中部5県すべて締結完了）
- ・各県において事業者訪問、好事例の発掘・HPで紹介
- ・「健康管理支援セミナー」の開催（岐阜、平成30年3月）

### 今後に向け改善・継続していくには

- ・効果把握、課題点の抽出→必要に応じて見直し
- ・先行事例（健康経営優良認定事業者）発掘、周知（HP、セミナー）

## 【Mission 1st運動第2段階の取組計画について】

### 輸送の安全確保に関する優れた取組みの発掘

- ・事業者から輸送の安全確保に関する取組みを募り、事業者へのインタビュー等を通じ、取組みの手法・効果等を調査し取りまとめる。
- ・事業者の選定は各県各業態2者程度とし、事業者団体からの推薦により調査を行う。
- ・調査は運輸局保安・環境課職員が主体となって行う他、必要に応じて運輸局各課及び運輸支局職員も参加し実施する。

#### 調査のポイントは以下のとおり

事業者が実施もしくは計画をしている具体的な安全確保に関する取組みの内容、取組みの効果等の状況及び課題、取組みの実行に係る費用その他好事例として特記すべき事項

### 実施期間

平成31年1月～平成32年12月

## 事業用自動車総合安全プラン2020を反映した中部ブロックとしての取組計画

### I 中部ブロックにおける新たな目標値の設定

#### 中部ブロックにおける目標値の算出方法

中部ブロックの事業用自動車の保有車両数を基に全国の保有車両数と比較・抽出した比率を用い、事業用自動車総合安全プラン2020で掲げられた全国の目標値を比例配分した。

#### ① 平成32年までに**死者数20人以下**

【バス】 H32までに**死者数 0人** (H28: 0人)  
 【タクシー】 " **死者数 0人** (H28: 2人)  
 【トラック】 " **死者数20人以下** (H28: 32人)

#### ② 平成32年までに**人身事故件数2,550件以下**

【バス】 H32までに**人身事故件数 100件以下** (H28: 138件)  
 【タクシー】 " **人身事故件数 750件以下** (H28: 1,039件)  
 【トラック】 " **人身事故件数 1,700件以下** (H28: 2,594件)

#### ③ **飲酒運転ゼロ**

【プラン2009の目標 (中部ブロック)】①死者数：平成30年に35人以下 ②人身事故件数：平成30年に2784件以下 ③飲酒運転ゼロ  
 【H28結果 (中部ブロック全モード)】①死者数：34人(達成) ②人身事故件数：3771件(未達成) ③飲酒運転：14件(未達成)

### II 目標達成に向けた施策の策定

事業用自動車のさらなる事故削減に向け、事業用自動車総合安全プラン2020で策定された重点施策を基本として中部ブロックの重点施策を策定する。なお、必要に応じて重点施策のほか、事故削減に資すると思われる施策または緊急で対応すべき施策を別途追加する。

### III 「Mission 1st (ミッションファースト)」運動の展開 ~事故削減に向け、<sup>First</sup>一歩ずつ着実に取り組む~

**Mission: 安全管理についてより理解を深めること 一体感を持って取組みを推進すること 広く積極的な情報発信をすること**

IIで設定した重点施策について関係者が共通認識の下一丸となって実施するため、各モードの特性を踏まえた情報発信を中心とする取組みを展開。

#### 【第1段階】 行政からの積極的な情報提供

- 事業者が安全管理の面で課題としていること、不足していること等を収集
- 会合等事業者が集まる場に行政が出向き、情報提供・注意喚起
- 説明した資料については概要を運輸局HPで公開、事業者の活用を促す

#### 【第2段階】 事業者からの優れた取組の提案

- 輸送の安全確保の取組みについてすぐれた取組みを実践している事業者を関係団体の推薦等により選定
- 選定した事業者に対し、行政がインタビュー等により取組みの内容を調査、取りまとめ

#### 【第3段階】 利用者等への取組情報の発信

- 運送事業者が輸送の安全確保に日夜努力している状況について、自動車事故防止セミナー、運輸局HP等を活用し、外部の利用者等に向け積極的な発信を実施**
- 第2段階の結果を中心に発信
  - 概要について、ポスター・チラシ等を作成し、各種イベントの場等を活用しさらなる情報発信を計画
  - 発信するテーマをモードごとに設定、必要に応じてテーマに沿った実態調査も実施し、併せて発信
    - バス………車内事故防止、座席ベルト着用に関する情報
    - タクシー………利用者のシートベルト着用促進に関する情報
    - トラック………安全投資に関する情報

**H32まで段階的に実施**